

1 提案募集方式とは？

1 地域の課題を解決しよう！

地域の課題を解決するために国の制度を変える提案を
地方公共団体等から出していただく制度が「提案募集方式」です

地域の課題に向き合った時に、「国の制度で決まっているからそれはできない」、「国の手続が多過ぎて大変」等の壁にぶつかったことはありませんか？

あなたの提案で、地域の課題を解決できる可能性があります。
提案募集方式の活用を一緒に考えてみませんか？

地域における様々な課題

計画策定事務を
簡素化できないか…



行政事務

ふるさと納税の
事務処理手続が大変…



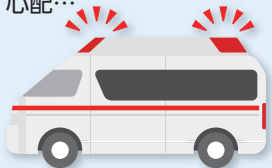
納税

コロナ禍で対面での
手続にも抵抗が…



雇用

過疎地域ですぐに
救急車が来てくれるか
心配…



医療・福祉

被災者への罹災
証明書の交付を早めて
生活支援を後押ししたい…



防災

地方公共団体で地域の
産業施策と一体となった
就労支援をしたい…



産業

病気の子供を
預けられる
ところが
欲しい…



子育て

空き家を活用して
農家民宿をやりたい…



まちづくり





地方公共団体等からの提案により、
これまで様々な地域の課題が解決されています！

CASE
1

地域の実情に応じた救急隊編成基準の緩和(西予市(愛媛県))

地域の課題

救急隊は救急車1台+救急隊員3名以上で編成しなければならないが、過疎地域等では救急隊員3名を常に確保することが難しい。

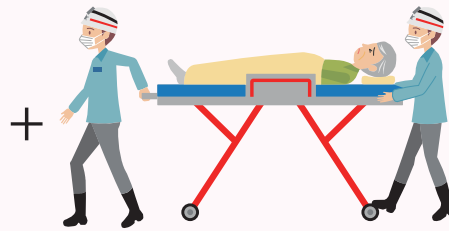
提案による解決(消防法施行令の一部改正)

過疎地域等では、救急車1台+救急隊員2名以上+准救急隊員*1名以上で救急隊を編成できるようになり、
過疎地域等の救急出張所でも24時間運用が可能に！

※准救急隊員…救急業務に関する基礎的な講習の課程を修了した者



+



救急隊員

+



准救急隊員

CASE
2

病児保育における看護師等の常駐要件の明確化(鳥取県等)

地域の課題

国の補助を受けて病児保育事業を実施する場合、児童概ね10人につき看護師等1名以上が必要だが、常時配置するべきか不明確。

提案による解決(通知)

看護師等が緊急時に駆けつけられれば、常駐の必要がないことが明確化され、**医療機関併設型の病児保育施設が新たに開設できた。**



[病児保育室]

駆けつけられれば
OK



[小児科]

多様な地域の実情、時代・環境の変化に応じ、国の制度を変える、
地方公共団体等からの提案を募集しています！